

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	石狩市	代表者名	小林 睦		
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0133-72-3159		
担当者役職	主任	担当者氏名	平井 亮自	連絡先E-mail	*****
住所	061-3292 北海道石狩市花川北6条1丁目30番地2				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	本多 康幸
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	期待していた通り、事業推進状況を客観的に確認し、事業の評価・分析を支援していただいた。 ・要件定義（案）の内容について確認していただき、スケジュール内に収まるよう、優先度付けのアドバイスをいただいた
アドバイザーへの要望事項	引き続き支援をお願いいたします。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1.	派遣日予定日（応募依頼より）	支援内容（応募依頼より）	期日・支援内容の変更あり			
対応日・時間	令和5年8月1日	支援・助言	無	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
				13時30分	15時30分	0
				活動時間（分）	120	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	--------------------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	事業推進状況を客観的に確認する仕組みがなかった。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	事業推進状況を客観的に確認し、事業の評価・分析を行い、事業の目的を達成に繋げる。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・要件定義（案）の内容について確認していただき、スケジュール内に収まるよう、優先度付けのアドバイスをいただいた	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	・要件定義（案）の各項目について、各項目の優先度を見直した。また、スケジュールに影響がある項目については改めて精査を行うこととした	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	③事業に係るシステムの調達仕様書を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	・要件定義(案)は完成したが、ベンダ側で決められた予算とスケジュール内に実現可能か確認が必要	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事業支援の実施に該当するが、アンケートで収集すべき情報がないため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿		

なお、<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

The screenshot shows a Zoom meeting interface. On the left, a video call is in progress with a man in a white shirt. On the right, a presentation slide is displayed. The slide is divided into four quadrants:

- CR 顧客との関係**: Includes text about online promotion and support, and a diagram for '相談・イベント' (Consultation/Event).
- CS 顧客セグメント**: Includes text about service requirements and a diagram for '現地対応' (Local Response), '会議' (Meeting), and 'オンライン化' (Online).
- CH チャンネル**: Includes text about channels and a diagram for '紙' (Paper), '通知' (Notification), and '郵送' (Mail).
- RS 収入の流れ**: Includes text about revenue flow and a diagram for '電話・FAX' (Phone/FAX).

At the bottom of the slide, there is a 'Strategyzer' logo and contact information. The Zoom interface also shows a 'デバイスの設定' (Device Settings) panel on the left and a '共有' (Share) button on the right.

